

(様式2(1))

事業所名 グループホームこころ川西

作成日: 令和 8年 1月 5日



目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域との関りはあるが少ない。	地域との関りをさらに増やす。	月1回の大和サロンを月2回に増やす。 毎月1回のフラワーアレンジメントを実施する際、地域の方にも参加の案内を出す。	3ヶ月
2	2	利用者様へのニーズの聴取が足りていない。	日々、利用者様の変化を記録し会話以外での情報収集を実施。	職員の気づきノートをサービス担当者会議で活用する。	6ヶ月
3	3	身体機能低下に伴うケアの方針	身体機能の維持を目的としたケアや福祉用具の提案による自立支援。	身体機能評価を3か月に1回毎に実施。 ADLでの6か月評価実施。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。